

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	0.3	【5:特に優れている】 ユニットの標準担当科目数に加え、30コマ以上を担当した 【4:水準を上回っている】 ユニットの標準担当科目数を担当し、優れた取り組みを実施した 【3:水準に達している】 ユニットの標準担当科目数を担当した 【2:改善の余地がある】 全ての科目を含め8コマ以上を担当した 【1:問題があり改善を要する】 全ての科目の合計が8コマ未満であった
		授業科目の担当状況【大学院】	0.3	【5:特に優れている】 ユニットの標準担当科目数に加え、30コマ以上を担当した 【4:水準を上回っている】 ユニットの標準担当科目数を担当し、優れた取り組みを実施した 【3:水準に達している】 ユニットの標準担当科目数を担当した 【2:改善の余地がある】 全ての科目で15コマ以上を担当した 【1:問題があり改善を要する】 担当をしていない
		卒業研究指導状況	0.2	【5:特に優れている】 3人以上の指導を十分行い、全員優以上で少なくとも1人以上の学生が定評ある学会での受賞、論文採録決定などエビデンスがある成果をあげた場合 【4:水準を上回っている】 3人以上の指導を行った 【3:水準に達している】 1人以上の指導を行った 【2:改善の余地がある】 1人以上の指導を行ったが平均成績が以下であった 【1:問題があり改善を要する】 卒業研究の学生の指導をしていない
		博士課程前期研究指導状況	0.4	【5:特に優れている】 1学年あたり4人以上の指導を行っている 【4:水準を上回っている】 1学年あたり3人以上の指導を行っている 【3:水準に達している】 1学年あたり1人以上の指導を行っている 【2:改善の余地がある】 1学年あたり0.5人以上の指導を行っている 【1:問題があり改善を要する】 博士課程前期の学生の指導をしていない。
		博士課程後期研究指導状況	0.8	【5:特に優れている】 現時点で1人以上の学生を指導しており、かつ過去5年間に5名以上の学生の指導(主査)をしている。 【4:水準を上回っている】 現時点で1人以上の学生を指導しており、かつ過去5年間に2名以上の学生の指導(主査)をしている。 【3:水準に達している】 現時点で1人以上の学生を指導している。または、過去5年間に1名以上の学生の指導(主査)をしている。 【2:改善の余地がある】 過去5年間に指導実績がある 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に学生の指導実績がない
		留学生の受入状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他教育活動」で評価する。 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	教 育	教育方法の改善に関する取組状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他教育活動」で評価する。
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				【1:問題があり改善を要する】
		その他の教育活動	0.8	【5:特に優れている】
				その他の教育活動で顕著な業績を上げた
				【4:水準を上回っている】
				その他の教育活動で優れた業績を上げた
				【3:水準に達している】
				その他の教育活動で一定の業績がある
				【2:改善の余地がある】
その他の教育活動の貢献が少ない				
【1:問題があり改善を要する】				
その他の教育活動の貢献がない				

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	研究	学術雑誌等の論文公表の状況	0.8	【5:特に優れている】 査読付き論文(難易度の高い査読付き国際会議やシンポジウム, レター等を含む 以下同じ)が当該年度で8本以上または過去5年以内に40編以上が掲載された 【4:水準を上回っている】 査読付き論文が当該年度で4編以上または過去5年以内に20編以上が掲載された 【3:水準に達している】 査読付き論文が当該年度で1編以上または過去5年以内に5編以上が掲載された 【2:改善の余地がある】 査読付き論文の当該年度の採録がないが過去5年以内で3編以上が掲載されている 【1:問題があり改善を要する】 2を満たさない
		学術専門書等の執筆、編集の状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		解説、総説等の公表状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		特許出願状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術賞等の受賞の状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	研究	学会発表、講演等の状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術調査、研究報告等の活動状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		科学研究費の申請、獲得状況	0.4	【5:特に優れている】 現在2件以上が採択されており過去5年の平均獲得数が1.5以上 【4:水準を上回っている】 現在, 1件以上が採択されている 【3:水準に達している】 当該年度で1件以上の申請をしておかつ過去5年に1件以上採択されている 【2:改善の余地がある】 当該年度で1件以上の申請をしているが, 過去5年間の採択実績がない 【1:問題があり改善を要する】 当該年度の申請も, 過去5年間の採択実績もない
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0.4	【5:特に優れている】 3年平均または当該年度に年間合計平均8000万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む). 【4:水準を上回っている】 3年平均または当該年度に合計平均2000万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む). 【3:水準に達している】 3年平均または当該年度に合計平均200万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む). 【2:改善の余地がある】 3年平均または当該年度の外部資金(科研を含む)として200万未満未満の獲得実績がある. 【1:問題があり改善を要する】 3年平均または当該年度の外部資金(科研を含む)の獲得実績はない
		その他の研究活動	0.5	【5:特に優れている】 極めて重要な成果があった 【4:水準を上回っている】 重要な成果があった 【3:水準に達している】 成果があった 【2:改善の余地がある】 成果はわずかだった 【1:問題があり改善を要する】 成果はない

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学会等の学術団体での活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		公開講座、生涯学習教育に関する活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		国際共同研究に関する活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		海外活動支援の状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	社会貢献	地域連携活動の状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		その他の社会貢献活動	0.5	【5:特に優れている】
				極めて重要な成果があった
				【4:水準を上回っている】
				重要な成果があった
				【3:水準に達している】
				成果があった
				【2:改善の余地がある】
成果はわずかだった				
【1:問題があり改善を要する】				
成果はない				

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	0.5	【5:特に優れている】 ユニット代表、EP代表等の職責を果たしている。 【4:水準を上回っている】 学部:入試・広報委員、教務・厚生委員、 大学院:入試・留学生委員、教務・図書委員 などの職責を果たしている。 【3:水準に達している】 上記以外の学内委員の職責を果たしている。 【2:改善の余地がある】 学内の管理運営業務を担当していない。 【1:問題があり改善を要する】 5年以上、学内の管理運営業務を担当していない。
		入試業務に係わる活動状況	0.5	【5:特に優れている】 学部入試出題者レベル以上の職責を果たしている。 【4:水準を上回っている】 大学院入試出題者レベルの職責を果たしている。 【3:水準に達している】 2回以上の試験監督または採点業務に関わっている 【2:改善の余地がある】 試験監督または採点業務に1回だけ関わっている。 【1:問題があり改善を要する】 入試業務において過失を犯す。 入試業務を正当な理由なく拒否する。
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		その他の管理運営業務	0.5	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する 【4:水準を上回っている】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を水準を上回って果たしている。 【3:水準に達している】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を果たしている。 【2:改善の余地がある】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を十分に果たしているとは言えない。 【1:問題があり改善を要する】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を果たしていない。

※評価項目は全学業績評価委員会の承認を得れば追加できます。追加を希望する場合は朱書きで評価項目を記載し、全学業績評価委員会に提出ください。